

○第97回プリオン専門調査会

日時：平成28年1月29日（金）13：59～15：36

場所：食品安全委員会 中会議室

議事概要：

1. 「イノシシを原料とするたん白質の飼料としての利用に係る食品健康影響評価」について
 - ・ 農林水産省から諮問内容、事務局から評価の考え方（案）について説明が行われた後、審議が行われた。
 - ・ 審議の結果、農林水産省から評価要請のあったイノシシを原料とするたん白質の飼料としての利用に係るリスクについては、人への健康影響は無視できるとされた。
 - ・ 審議結果については欠席の専門委員に確認した上で、座長が食品安全委員会に報告することとなった。

2. 「牛海綿状脳症（BSE）国内対策の見直しに係る食品健康影響評価」について
 - ・ 厚生労働省から諮問内容、提出資料等について、事務局から日本におけるBSE対策の経緯及び平成25年5月13日付け食品健康影響評価の概要についてそれぞれ説明が行われ、その後、質疑応答が行われた。
 - ・ 質疑応答を踏まえ、諮問内容（2）特定危険部位（SRM）の範囲の見直しについては、リスク管理機関における飼料規制等に対する影響の整理を確認した上で審議することとし、まずは、諮問内容（1）の検査対象月齢の見直しについて先行して審議することとなった。
 - ・ 座長から、評価の考え方の案の整理等を起草委員に依頼することとなり、今後、起草委員が内容を検討し、次回以降の専門調査会で調査審議を行うこととされた。起草委員は、筒井専門委員、八谷専門委員、山本専門委員、横山専門委員が担当することとなった。

3. その他
 - ・ 飼料用ゼラチン及びコラーゲンに関する規制の見直しについて、事務局から報告した。

以上